

AK Athlete

愛知県の在日コリアンスポーツ情報誌

Aichi Korean Sports Association Magazine Vol.2



巻頭特集

スポーツで近づく、統一の日

体育団情報

- ・愛知朝鮮中級部バスケットボール部史上初の選手権大会優勝
- ・愛知野球団野球選手権大会3連覇
- ・第2回オモニバレー協会総会開催

AK ATHLETE第2号発刊のご挨拶

在日本朝鮮人愛知県体育協会には、現在9つの協会、体育団、同好会が所属しており、同胞体育人たちの活動活性化、プロを目指す同胞アスリートへの支援、ウリハッキヨ部活動サポートなどの活動を行っています。

2019年2月には、愛知県同胞体育人交流会を企画し、県下の同胞体育人たちが交流を深める場も作りました。

本誌AK ATHLETEは、愛知県の同胞スポーツを広く宣伝するために、2017年に創刊いたしました。

社会人リーグや、在日同胞による大会などで、愛知県の各スポーツ団が活躍している姿を、また、ウリハッキヨの各部活が活躍する姿を少しでも多くの方に知っていただきことで、県下同胞の力で体育活動を盛り上げていきたいという思いを込めて、この度第2号を発刊する運びとなりました。

2018年度は、野球団の選手が期間リーグ戦にて首位打者を獲得、中級部男子バスケットボール部が史上初の在日朝鮮中高級学校選手権大会に優勝、中級部空手部選手が拳道会西日本選手権大会で優勝など、嬉しいニュースもたくさんありました。

また、2018年度は我が民族においても、北南統一チームが世界の大会で活躍する一年でした。

愛知県下同胞の皆さんに、スポーツの素晴らしさ、スポーツの可能性について感じていただき、体育協会の活動を応援していただけましたら幸いです。

今後、体育協会は各協会、スポーツ団、同好会、そしてウリハッキヨ部活動を活性化させ、同胞の皆さんへ嬉しいニュースをお届けできるよう、まい進しております。

在日本朝鮮人愛知県体育協会



愛知県在日朝鮮体育人交流会2019



特 集

スポーツで近づく、統一の日



ひとつの家族に

1月25日に北側選手12人が合流し、単一チームは、3週間にわたって練習と試合を行った。敗北のくやしさ、得点の喜びをともに分かちあい、困難を克服する過程で、単一チームは「ひとつの家族」（サラ・マレー総監督）になり、本当の「ワンコリア」になった。

試合を終えたファン・チュングム選手は「最後の試合では、何があっても勝つ覚悟で臨んだが、一回も勝てずに申し訳ない」としながらも「失望はない。格上の相手に北と南の選手が心を合わせ、ともにぶつかったことが貴重だった」と語った。

単一チームとして過ごした3週間を振り返り、ファン選手は「鎮川に着いた当初は、南の選手についてよく知らなかつたので、気まずさもあり、心を合わせ試合に臨めるか心配だった」としながら、「練習の過程で、ぶつかり、転び、お互いを支え合ううちに、私たちは一つになつた。南の選手は私たちにとって、もう他人ではない、一つの同胞だ。単一チームとしてオリンピックに出場したことを誇りに思う」と声を詰まらせた。

(朝鮮新報より抜粋)



平昌五輪をきっかけに

2018年は、民族において歴史的な1年となった。3度にわたる首脳会談、そして、歴史的な宣言たちが発表され、統一の日が間近であることを実感した。

それは、何よりも北と南のアスリートたちの姿を通して、直感的に感じることができた。平昌冬季オリンピックでの女子アイスホッケー統一チームを皮切りに、バスケットボール、卓球、柔道など様々なスポーツの統一チームが実現され、世界の大会で活躍した。



東京五輪、そして、2032年へ

歴史的な9月平壌協同宣言に従い、2020年東京五輪では、女子バスケットボール、女子ホッケー、ボート、柔道混合団体の4種目で統一チームを構成され、合同入場をする予定だ。

また、共同宣言では、2032年に夏季オリンピックの北南共同開催の誘致の協力をすると明記されている。スポーツを通じて、統一の日が近づいていることを実感し、在日朝鮮体育人がスポーツで統一運動に寄与していくこう！

統一チームの成績

第18回アジア競技大会

カヌー・スプリント	女子トラディショナルボート500m	優勝
カヌー・スプリント	女子トラディショナルボート200m	銅メダル
カヌー・スプリント	男子トラディショナルボート1000m	銅メダル
女子バスケットボール	銀メダル	

インドネシア2018アジアパラ競技大会

水泳	男子4×100m 34ポイントリレー	銅メダル
卓球	男子団体戦	銀メダル

2018世界柔道選手権

混合団体戦	銅メダル
-------	------

国際卓球連盟ワールドツアーグランドファイナル

混合ダブルス	準優勝
--------	-----

初級部

初級部は名古屋、トンヘ(東春、第七、豊橋、岐阜、四日市)の2チームが各地域のリーグ戦と公式戦に参加しています。朝鮮学校の全国大会、在日朝鮮初級学校サッカー大会(コマチュック大会)では2018年度、名古屋が史上最高位である5位の成績を収めました。

2019年度から名古屋、トンヘが合同チームとなり、初の公式戦である在日朝鮮近畿地方初級学校サッカー大会で、優勝しました。(名古屋では初、トンヘでは2度目)



中級部

△豊明市民大会

1勝1敗

△四日市フェスティバル

0勝4敗

△モアフェスティバル

1勝3敗

中級部は、中学総体全国大会出場を目指し日々練習に励んでいます。様々な大会やフェスティバルを通して見つかった課題を克服し、まずは、東尾張選手権の決勝トーナメント出場を目指しています。

高級部

△第15回愛知K・Jフェスティバル

2分3敗

△愛知県3部リーグ

8位(10チーム中)

△総体名南支部予選

決勝進出

高級部では、第15回「愛知K・J(Korea/Japan)サッカーフェスタ2019」を、20チーム参加の下開催しました。全国の強豪校と競い、結果は2分け3敗でしたが、大会を通してチームと個人が成長することができました。



愛知朝鮮蹴球団

△愛知県社会人リーグ2018

3勝7敗4分

愛知朝鮮蹴球団は、愛知朝高、朝鮮大学、在日朝鮮蹴球団のOBが集まり、50年前に結成されました。愛知県社会人リーグに所属し、在日同胞のサッカー文化の構築、同胞選手の育成と強化に努めながら、毎年愛知県社会人選抜との日朝親善試合を通して、日朝友好活動にも取組んでまいりました。現在、愛知県社会人リーグ3部に所属していますが、1部昇格を目指して、日々練習に励んでいます。



ONCE AGEIN

愛知蹴球団OBを中心に30代後半～40代が“強気時代をもう一度”を胸に、世代別でサッカーを楽しむ場、後輩たちへのサポートを目的として結成しました。

シニア中央大会等では、好成績を収めており、現在は名古屋シニアOVER35リーグに参戦。2018年度はリーグ4位。今シーズンはリーグ、中央大会優勝の2冠を目指し奮闘中です。

愛知KORYO

愛知朝鮮第二初級学校アボジサッカーチームとして発足、現在は愛知KORYOとして30代～60代が参加し、瀬戸市リーグ、愛知県Over50、愛知県Over60に所属。

年始の初蹴りから週1、2回の練習、6月には伊丹朝鮮学校が主催の大会にも参加し幅広く活動しています。



闘球団

昨年度、闘球団は3位という成績でリーグ戦を終えました。今年度は新たに学校卒業生たちが新規加入し、リーグ1位を目指として練習を開始しました。月に1、2度の学生との合同練習で交流を深めています。



OB会

OB会からは毎年卒業生たちにプレゼントが用意されていましたが、今年は引退試合に加えて「卒業記念食事会」が催され多くのOB、闘球団、父母会が集まり卒業生の門出を祝いました。



愛知中高ラグビー部

学校中級部では中3（現高1）のキム・スンヒョンが全国選抜大会に選ばれ大会では大活躍しました。高級部では夏に2018年度U18東海代表に選ばれた高3（現大学生）3名の中からキム・ファン、ユ・サンヤの2名が東西対抗戦の代表として花園ラグビー場で試合をしました。

また、新人戦では10人制大会に参加し愛知県と東海代表戦で見事優勝しました。そこで高3の2名が2019年度U18東海代表に選ばれ8月に行われるKOBELCO CUPに参加します。



初級部

△第16回ヘバラギカップ

-男子 4位入賞

優秀選手 チャン・ソンヒョン

ヘバラギカップにて優秀選手に選ばれた、名古屋初級チャン・ソンヒョン選手は、第3回在日朝鮮学生少年籠球団に選出され、9月に祖国での交流試合に参加しました。



中級部

△2018年度在日朝鮮学生中央大会

-男子 2位

優秀選手賞ベスト5 ナム・サングアン(現中3)

優秀選手賞 アン・チョルスン(現中3)

-女子 2位

優秀選手賞ベスト5 キム・リノ(現中3)

優秀選手賞 キム・サラ(現中3)

△第23回在日朝鮮中高級学校籠球選手権大会

-男子 優勝

最優秀選手 ナム・サングアン(現中3)

優秀選手 キム・キュサン(現中3)

-女子 3位

優秀選手 キム・リノ(現中3)

中級部は、在日朝鮮学生中央大会にて29年ぶりに朝鮮学校大会での男女同時決勝進出を果たし、男子は第23回在日朝鮮中高級学校籠球選手権大会にて、創部以来初の優勝を果たしました。

高級部

△2018年度在日朝鮮学生中央大会

-男子 6位

-女子 5位

優秀選手賞 ウ・サラン(現高2)

高級部では、部活だけではなく、ハン・チョンウ選手が12月に行われた第5回U-18

3×3日本選手権に「セカイエ」のメンバーとして出場しました。また、ウ・サラン選手は、3×3競技の国家代表トライアウトを受け、代表候補として練習に参加しています。

セカイエとは？

愛知籠球協会金孟洙顧問がオーナーを務める3人制プロバスケットボールチームです。

詳しくは→<http://sekaie3x3.com/index.html>



スクール事業、コーチング事業

籠球協会では、週2回、名古屋朝鮮初級学校にて、小学生を対象にしたバスケットボールスクールを運営しています。今後中学生、高校生を対象にしたスクール運営のための準備も進めています。

また、ウリハッキヨバスケットボール部への外部コーチを派遣しており、子供たちが少しでもバスケットボールについて学べるように、活動しています。

名西軟式野球連盟に所属(在籍チームは11チーム)



2016年度から親交のある日本人、元プロ野球選手も選手登録を行い2月～11月の期間リーグ戦を展開しています。

元プロ野球選手が在籍していることで話題性と野球に対する考え方や取り組み方、技術指導もうけることでチーム内に良い影響が出ています。

残念ながら、前年度に引き続き2018年度も負け越しとなりましたが、試合内容は数年前と比べてよくなっています。

△2018年度成績

3勝5敗2分 7位

△ベストナイン

李健司(捕手)

丸山一典(左翼手、3割6分8厘、2年連続)

△最高打率

李健司(5割2分4厘)

在日本朝鮮人野球選手権大会

毎年10月下旬から11月初旬に在日本人野球選手権大会を開催しています。

2018年度は静岡県浜松市の天竜川緑地野球場にて、愛知、神奈川、大阪、兵庫、朝大が参加しました。東京はメンバーが集まらず不参加でした。

△成績

優勝(3連覇)

△大会最優秀選手

李健司

△優秀選手

朴源種



第40回記念大会予定

場所：静岡県浜松球場

浜松市中区上島六丁目19-1 053-473-3281)

日時：2019年11月2日～3日

中級部空手部 空手道会第18回西日本ジュニア選手権で優勝！

2018年度から愛知朝鮮中高級学校中級部空手道部が活動を開始しました。部員は以前から町道場で稽古をしていた金承明(中2)、金宰羽(中2) トンムの2名です。

愛知朝高を卒業後、国家代表として数々の国際大会で活躍している先輩たちのように、自分達もこれから世界という大きな舞台で力を発揮しようと、日々稽古に励んでいます。

今年の4月に大阪で行われた空手道拳道会第18回西日本ジュニア選手権では、日頃の成果を発揮し、金宰羽トンムは型(中学生の部)で、金承明トンムは組手(中学2年の部)でそれぞれ優勝を飾りました。



△型(中学生の部)

優勝 金宰羽

準優勝 金承明

△組手

優勝 金承明

高智蓮選手、第18回アジア競技大会空手競技に出場！

2018年8月にインドネシア・ジャカルタで開催された第18回アジア競技大会の空手競技に、愛知朝鮮中高級学校を卒業した朝鮮大学校体育学部 高智蓮選手が出場しました。

初戦で中華台北の選手と戦い、0対1で惜しくも敗戦しました。

2019年5月17日～19日にトルコで開催されたKARATE-1 シリーズAイスタンブル大会では、1回戦でトルコ代表選手を2-0でくだしました。



第25回オモニ中央バレーボール大会 愛知県にて開催



2018年4月6日～7日、ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館)にて第25回オモニ中央バレーボール大会が開催されました。地域予選を経て全国のオモニバレーボールチーム14チームが集まり熱い戦いを繰り広げました。愛知県からは、名駅名西チーム、南チーム、東春チームが代表として参加しました。選手宣誓も務め、今後の課題と目標を持つことが出来、有意義な2日間でした。次回は2020年関東地方で秋になることが発表され大会を終えました。



第2回愛知県オモニバレーボール協会総会

2018年11月21日、東天紅にて第2回愛知県オモニバレーボール協会総会が行われ、31名が参加しました。

総会では、5年間の活動総括、第2期理事の選出を行い、各チーム毎の抱負決意表明を行いました。終始和気あいあいとした雰囲気の中、会を終了しました。第2期会長として再選した車豊美会長は、第3回総会に向けオモニバレーボール協会の発展の為に邁進する事を表明ました。



女性同盟結成70周年記念ハッキョサランチャリティコンペ開催

2018年3月14日、春日井市オールドレイクゴルフ倶楽部にて女性同盟結成70周年記念ハッキョサランコンペが開催され、27名参加しました。

天気はあいにくの雨でしたが、ゴルフ愛好家たちのハッキョサランの気持ちで、503,000円のチャリティー金が集まりました。女性同盟各支部のサラン基金と合わせて、250万円を県下五校に寄附しました。



男子ゴルフ協会発足！

趙一来会長を中心とした、愛知男子ゴルフ協会が発足しました。協会役員を中心に、練習を行っています。ご興味のある方、ご連絡お待ちしております。

日帰りハイキング開催!



愛知登山協会では月に1, 2回、日帰りハイキングを開催し、20代から80代、初心者からベテランまで、安全に注意し、山登りを楽しんでいます。

2018年は初心者にも登りやすい猿投山、鳩吹山、宮地山&五井山や高山植物や新緑、紅葉の時期には少し本格的な藤原岳、御在所岳、大川入山など計11回、延べ114名が参加しました。

中央登山協会主催乗鞍岳登山

10月に中央登山協会が主催した、長野県白馬乗鞍岳登山には16名の会員が参加しました。

2019年中央登山協会主催登山予定
場所：長野県四阿山根子岳
日程：2019年10月4日～5日

